

親子の『書いてみたい』を守るミニガイド

4歳児の書き順 あるある10選



『ちゃんと書いて』より、
『書いてみたい』を守りたい。

LynxBase ゆかり | 元保育士・現役ベビーシッター

最初に知っておきたいこと

4歳ごろは、見本を見て、形を覚えて、手を動かす力がまだつながっている途中です。書き順が飛んだり、鏡文字になったり、途中で飽きたりするの、めずらしいことはありません。

おうち練習の3つの合言葉

- 1 1回1〜3分。1文字でも終わってOK
- 2 間違い探しより『どこまでできた？』を見る
- 3 最後は『また書きたい』で終える

このPDFの見方

10の『あるある』ごとに、保育士視点の見立てと、家庭ですぐ使える声掛けを載せています。全部を一度に直そうとせず、今いちばん気になるページだけ開いてください。

書き順は大切。でも、今は『書いてみたい』も大切。

できていない線を数えるより、見つけた線、動かせた手、もう一度やってみた気持ちを見つけてあげましょう。

あるある 1・2



1 ①②③は分かってても、書く時は意識してない

数字の意味は分かっていても、書く瞬間は「形をまねること」で頭がいっぱい。書き順まで同時に考えるのは、まだむずかしい時期です。

おうちでの声掛け

「いちばん最初の丸、どこかな？そこに鉛筆をトンしてみよ！」

2 好きなところから書き始める

子どもは文字を、線の順番より「ひとつの絵」のように見えています。目についた線から始めるのは、形をよく見ている証拠でもあります。

おうちでの声掛け

「好きなところ、見つけたね！今日はスタートの丸から行ってみよっか」



3 とめ・はね・はらいが崩れる

指先の力を細かく調整する力は、まだ育っている途中。形を整えるより、「止まる」「すーっと動く」を体で感じる遊びが先で大丈夫です。

おうちでの声掛け

「線のおしまいで、ピタッ！次は、すーっとお散歩しよう」

4 「あ」と「お」が混ざる

似ている文字は、一部分の違いに気づくまで時間がかかります。書き直しを続けるより、見本を並べて「どこが違う？」と一緒に見る方が入りやすいです。

おうちでの声掛け

「そっくりさんだね。おなかの形、どこが違うか探してみよ！」



5 数字が鏡文字になる

左右の向きは、見えていても手の動きに置き換えるのがむずかしいもの。鏡文字は「分かっていない」のではなく、向きを試している途中です。

おうちでの声掛け

「見本とそっくり！どこが反対になったか、鏡で見てみる？」

6 力を入れすぎて疲れる

うまく書こうとするほど、鉛筆をぎゅっと握り、肩まで力が入ります。太めの鉛筆を使い、短い時間で終えるだけでも負担が減ります。

おうちでの声掛け

「いったん手をぶらぶら3回！ふわっと持てるかな？」



7 途中で飽きる

同じ動きをくり返す練習は、4歳児にとってかなりの集中作業です。1ページを終えるより、「1文字できた」で終える方が次につながります。

おうちでの声掛け

「あと1文字にする？ 今日はこちらでおしまいにする？」

8 「もう書けたつもり」でやめる

印象に残った線を1本書くと、「できた！」と感ずることがあります。その満足感をいったん受け止めてから、最後の線へ誘います。

おうちでの声掛け

「できたって思ったんだね！ 最後の線、どこに隠れてるかな？」



9 見本を見ずに雰囲気を書く

覚えた形を、自分の記憶だけで再現しようとする姿です。見本を紙のすぐ横に置いて、「見る→書く」を短くつなげます。

おうちでの声掛け

「書く前に、1秒だけ見本を見てみよ。どこからだった？」

10 練習が続かない

毎日プリントを続けることだけが練習ではありません。自分の名前、好きな文字、お手紙など、生活の中で1文字書けたら十分です。

おうちでの声掛け

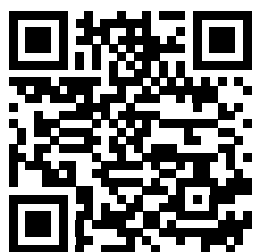
「今日は好きな1文字だけ！書けたら、おしまい！」

『書きたい』が、次の一歩です

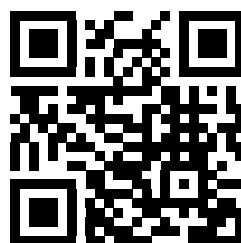
正しく書ける日も、鏡文字の日も、途中でおしまいの日もあります。子どもが鉛筆を持ったその瞬間を、まずは『やってみたね！』で受け止めてあげてください。

もじおぼえ

『読んで・なぞって・ほめられる』をひとつにした、未就学児向け文字学習アプリ。ひらがな・カタカナ・数字を、1画ずつ順番になぞれます。



もじおぼえを開く



LynxBase公式サイト

App Store公開後の案内も、公式サイトからご確認いただけます

保護者の方へ

このPDFや『もじおぼえ』は、子どもの出来・不出来を判定するものではありません。家庭で文字に触れる時間を、親子で楽しむためにお使いください。

個人情報の入力是不要です。アプリ本体も個人情報を収集・外部送信しません。

書き順データ：KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) を加工して使用

制作：LynxBase ゆかり | <https://www.lynxbaseworks.com/>

今日も、親子の小さな『できた！』を大切に。